

南地域まちづくり

第14号

平成26年8月1日発行

かわら版

6月21日(土)、(仮称)安心・安全マップ作成に向け、理事及びまちづくり委員等により通学路現地調査を行いました。

通学路現地調査に至るまで

【仮マップ作成】

6月14日(土)、理事により、事前に集めた情報の落とし込み作業を行い、通学路現地調査用の仮マップを作成しました。

地図に情報を落とし込むことで、改めて地域を知ることができました。

～落とし込んだ情報～

通学路、集合場所、公共施設
こども110番の家、公園、神社
医療機関、コンビニ・商業施設
信号機、バス下校の降車場
該当監視活動箇所、不燃物集積場
不審者情報、事故箇所



▲頭を寄せ合い、情報の落とし込み作業を実施

【通学路現地調査】

6月21日(土)、理事、まちづくり委員等により、通学路現地調査を行いました。

各集合場所から南小学校までの区間、“交通危険箇所”“防犯上危険箇所”“路上駐車が多い箇所”“汚い”“その他危険箇所”の5つの視点から、どんな危険が潜んでいるのか、その危険に対しどのように改善をしていけばいいのかを話し合いながら、約1時間半に渡り調査を行いました。



▲危険箇所を調査する様子

記事は裏面に続きます。また、右面のお願いにご協力ください。

【調査結果の一例】



雑草により見通しが悪い



ブロック塀が高く視界が悪い



横断歩道や停止線が
消えかかっており危険



道路標識が傾いている

今回の現地調査により、134の危険箇所を見つけることができました。今回の調査は、『大人の視点』から見たものであり、実際に通学路を歩くこどもの意見を聞くことも重要であると考えています。



「まち歩き・ウォーキング大会」を開催します。

通学路をみんなで歩き、子どもにとっての危険箇所を一緒に確認してみませんか。

●開催日時 9月23日（火・祝日） 午前9時30から

※詳細は次号でお知らせします